

選択したシラバスのプレビュー画面です

平成28 年度

[↓ 操作ボタン](#)
講義科目名称 : **日本語学概論 I**授業コード : **52016**

英文科目名称 : ---

開講期間	授業形態	単位数	科目必選区分
前期	講義	2単位	
曜日時限			
前期: 金曜2限			
配当学科・学年			
教育1			
担当教員			
大槻 美智子			

授業テーマ	言語の働きや日本語の特徴についての知識を獲得し理解を深める。
講義概要	教師となる人が知っておいてほしい〈言葉の働き〉や〈日本語の特徴〉を、身近な例から学びます。
到達目標	・言語の種々の働きを理解し説明できる。 ・言語と国家の関係を理解し説明できる。 ・日本語の「音声・音韻」の諸特徴について理解し説明できる。
評価方法	各トピック終了時に課す課題・小テストへの取り組み（40%）、定期試験の結果（60%）で評価する。
評価基準	〈最低限の到達度〉 知識を6割方獲得し課題を提出している。（可） 〈望ましい到達度〉（優・秀） 知識を8割以上獲得して応用できるとともに、課題に問題意識を持って取り組み自分の言葉で表現できている。
テキスト	特に指定しない。
参考書	必要に応じて紹介する。
履修上の注意	板書しなくても、説明の言葉はノートをとること。 内容が盛り沢山なので、きちんと復習して消化するように努力すること。
準備学習	提出された課題に取り組み、講義後によく復習すること。
オフィスアワー等	授業終了時、およびコメントカードへの記入で対応する。
備考・メッセージ	日本語に関する基礎的知識を学習するので、「学校教育専攻」の学生は履修して下さい。 中高コースの必修科目です。

授業計画					
回数	授業形態	担当教員	授業内容	到達目標	
1	講義	大槻	オリエンテーション 日本語学概論とは何か	日本語と国語の違いについて理解できる。 日本語学概論の講義名の意味が理解できる。	
2	講義	大槻	言語の機能と特徴	言語の機能と特徴について理解できる。	
3	講義	大槻	言語と国家（1）	母語と母国語の違いについて理解できる。	
4	講義	大槻	言語と国家（2）	日本における言語問題について理解できる。	
5	講義	大槻	言語と国家 まとめ	レポート作成の方法について理解し、作成できる。	
6	講義	大槻	日本語の音（1）	言語音について理解できる。 音声器官の名称を知る。	
7	講義	大槻	日本語の音（2）	発音のしくみについて理解できる。	
8	講義	大槻	日本語の音（3）	音声と音韻の違いについて理解できる。	
9	講義	大槻	日本語の音（4）	音節の特徴について理解できる。 構造面	
10	講義	大槻	日本語の音（5）	音節の特徴について理解できる。 リズム面	
11	講義	大槻	日本語の音（6）	音節の特徴について理解できる。 使用面	
12	講義	大槻	日本語の語種（1）	語種の種類を理解できる。	

13	講義	大槻	日本語の語種（2）	外来語とその問題点について理解できる。		
14	講義	大槻	日本語の語種（3）	外来語とその問題点について理解できる。		
15	講義	大槻	まとめ	言語の機能、言語と国家の関係、日本語の音と語種について課題、まとめて述べることができる。		

授業方法					
	学習方法	場所	教員数(補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
	講義	教室	1	資料を配付する。	90分×15

閉じる